

2018年11月14日
住友商事グローバルリサーチ
経済部

主要経済指標グラフ集(日本)

足元の景況感

個人消費、設備投資の持ち直しが続く

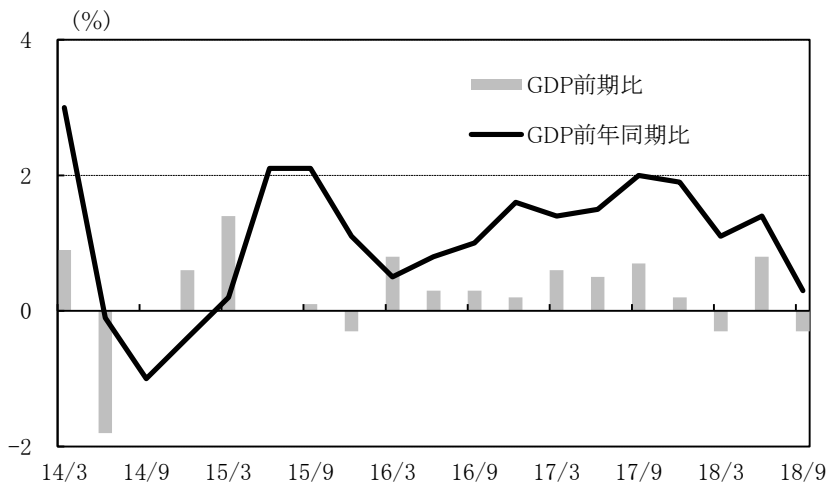
- ・個人消費:回復には弱さも見られるものの、持ち直しの動き続く
- ・設備投資:更新投資を中心に持ち直しの動き続く
- ・輸出:海外経済の回復により、回復基調が続く

半年先の景況感

内需中心に緩やかな回復が続く

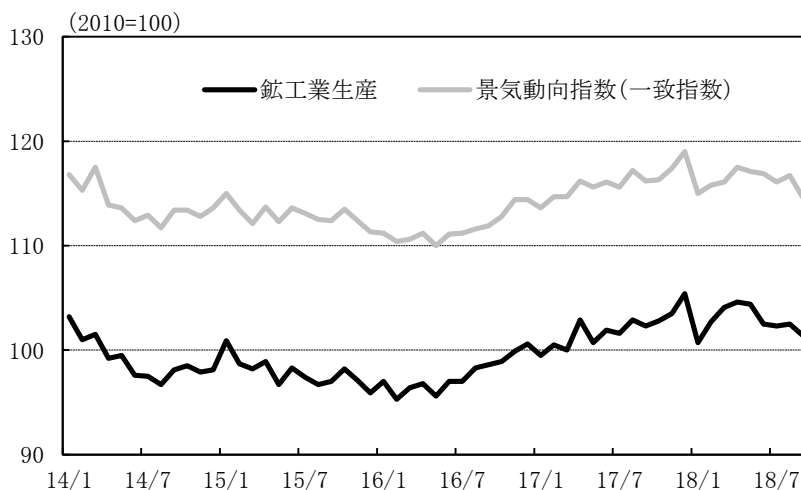
- ・個人消費:所得改善により、緩やかな回復が続く
- ・設備投資:更新投資・研究開発中心に持ち直しの動きが続く
- ・輸出:北米やアジア向け中心に回復基調が続く

実質GDP成長率



GDP前期比	-0.3	(18/9)
GDP前年同期比	0.3	(18/9)

鉱工業生産と景気動向指数

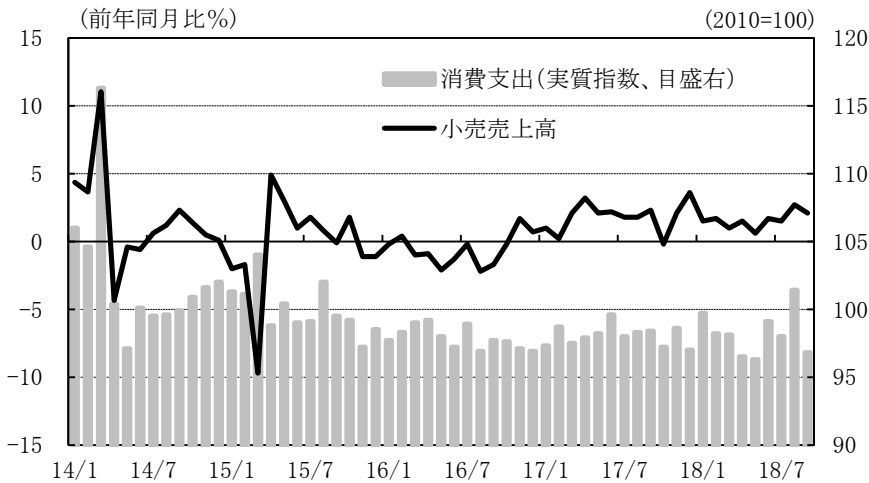


鉱工業生産	101.4	(18/9)
景気動向指数	114.6	(18/9)

(全ての図表はBloombergより住友商事グローバルリサーチ作成)

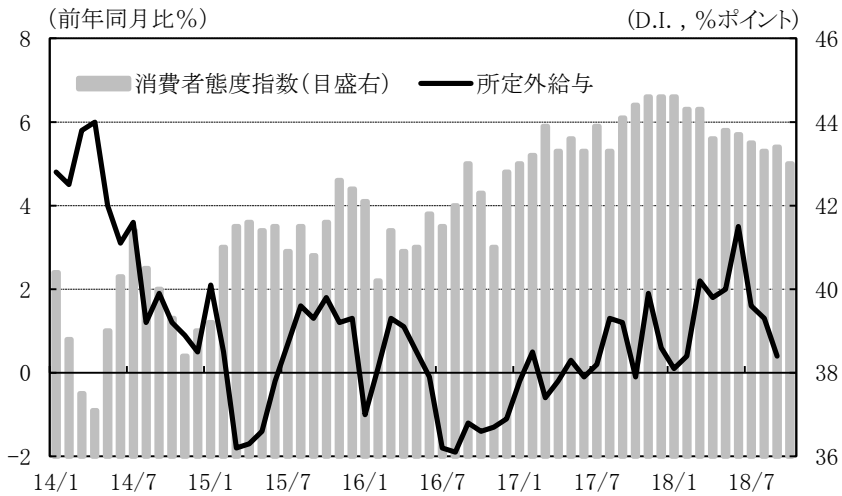
(日本 1)

個人消費



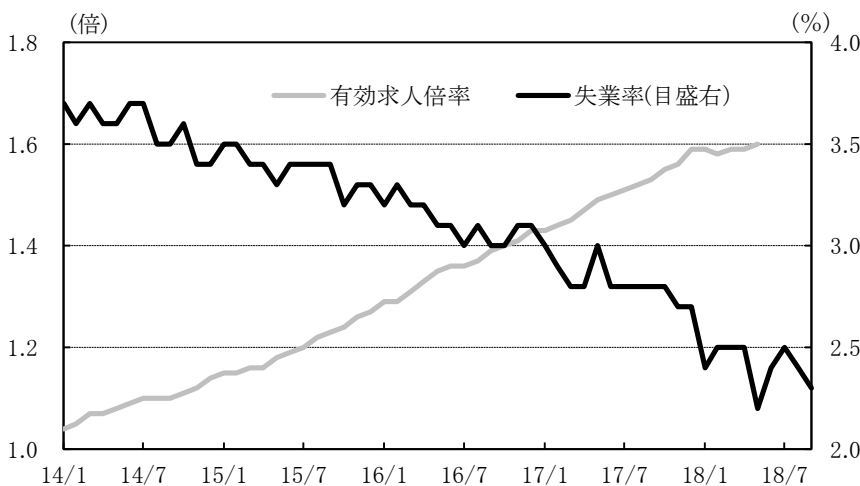
消費支出	96.8	(18/9)
小売売上高	2.1	(18/9)

所得環境と消費者マインド



所定外給与	0.4	(18/9)
消費者態度指数	43.0	(18/10)

雇用

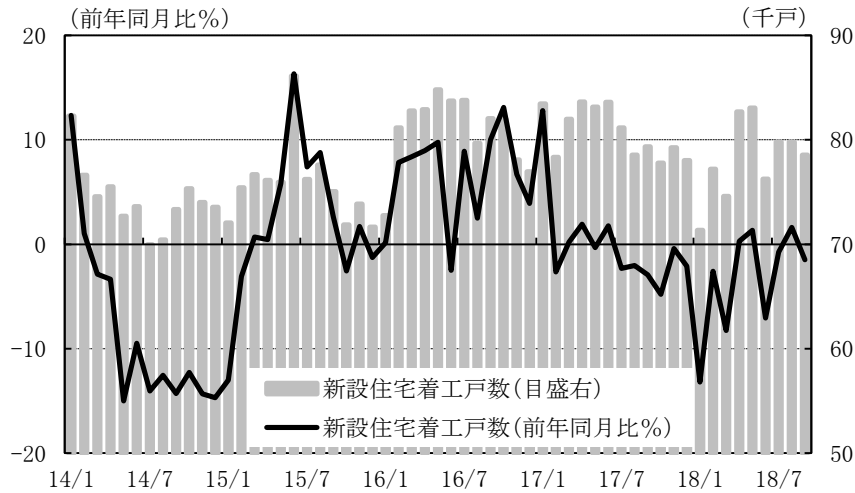


有効求人倍率	1.64	(18/9)
失業率	2.3	(18/9)

(全ての図表はBloombergより住友商事グローバルリサーチ作成)

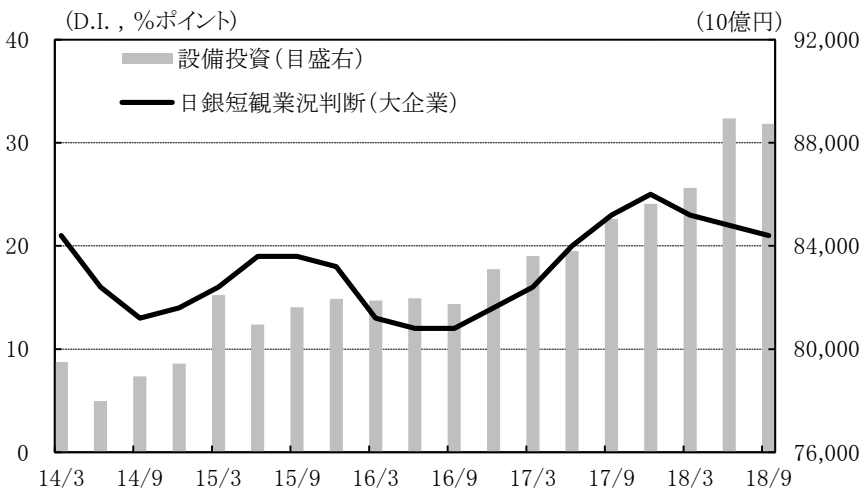
(日本 2)

住宅投資



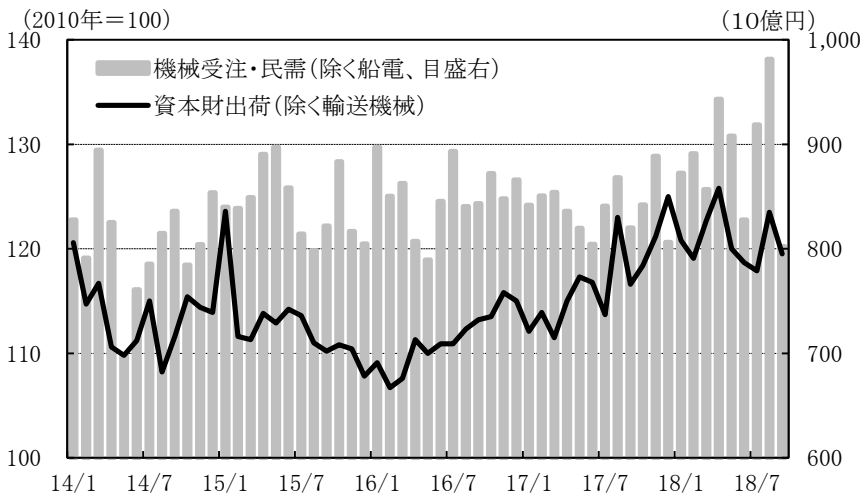
住宅着工戸数(前年比)	-1.5	(18/9)
住宅着工戸数(千戸)	78.5	(18/9)

設備投資と企業景況感



日銀短観業況判断	21.0	(18/9)
設備投資	88,735	(18/9)

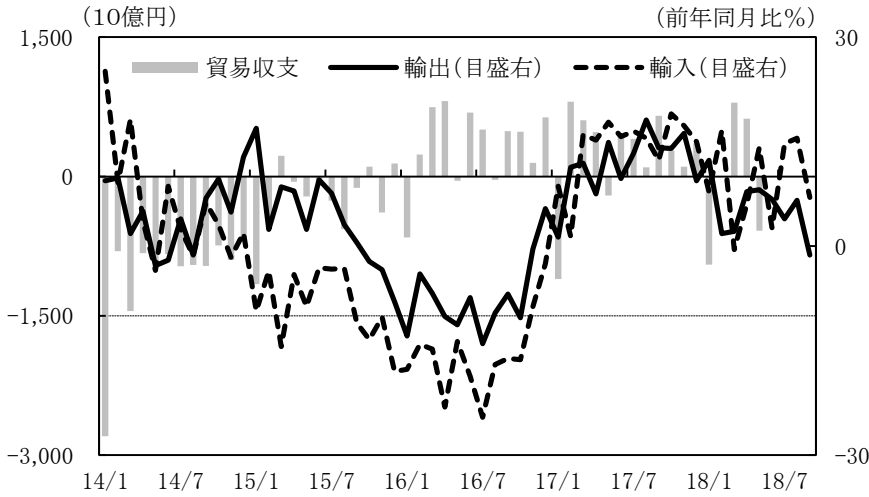
資本財出荷と機械受注



資本財出荷	119.5	(18/9)
機械受注・民需	802	(18/9)

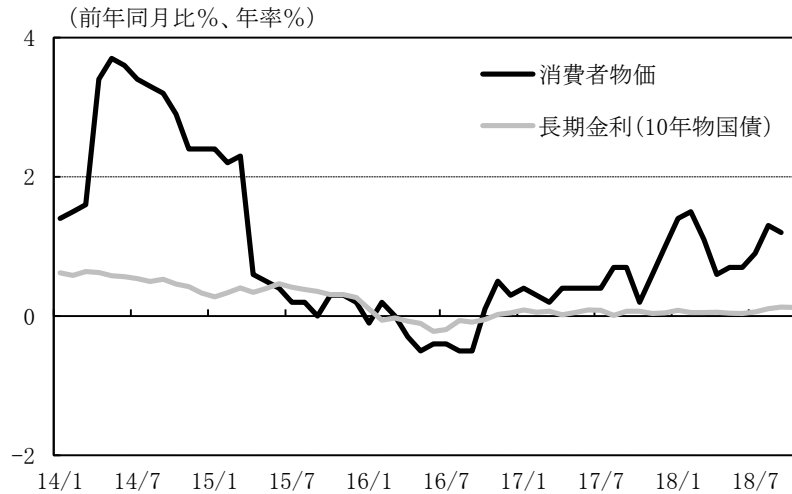
(全ての図表はBloombergより住友商事グローバルリサーチ作成)

貿易



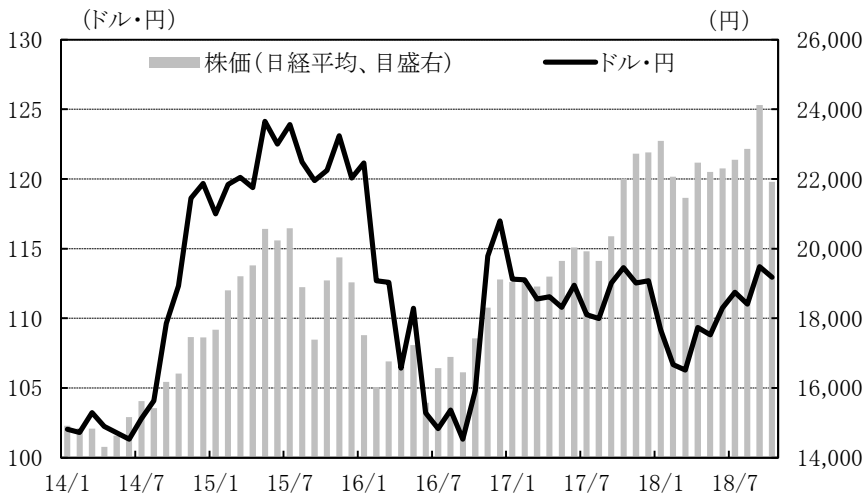
輸出	-1.3	(18/9)
輸入	7.0	(18/9)
貿易収支	131	(18/9)

消費者物価と長期金利



消費者物価	1.2	(18/9)
長期金利	0.13	(18/10)

外国為替市場と株式市場



ドル・円 (10月)		
月初	113.64	(10/2)
月中高値	114.53	(10/3)
月中安値	111.77	(10/15)
月末	112.94	(10/31)
株価 (10月)		
月初	24,271	(10/2)
月中高値	24,271	(10/2)
月中安値	21,150	(10/29)
月末	21,920	(10/31)

(全ての図表はBloombergより住友商事グローバルリサーチ作成)

(日本 4)

本資料は、信頼できると思われる情報ソースから入手した情報・データに基づき作成していますが、当社はその正確性、完全性、信頼性等を保証するものではありません。本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社及び住友商事グループの統一した見解を示すものではありません。本資料のご利用により、直接的あるいは間接的な不利益・損害が発生したとしても、当社及び住友商事グループは一切責任を負いません。本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。